【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成22年7月1日(2010.7.1)

【公表番号】特表2009-537911(P2009-537911A)
【公表日】平成21年10月29日(2009.10.29)
【年通号数】公開・登録公報2009-043
【出願番号】特願2009-511225(P2009-511225)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　30/00　　(2006.01)
Ｇ０６Ｋ　17/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/60　　３２６
Ｇ０６Ｋ　17/00　　Ｆ
Ｇ０６Ｋ　17/00　　Ｌ

【手続補正書】
【提出日】平成22年5月13日(2010.5.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
消費者に個人情報を提供するためのシステムであって、
エンコードされた消費者データを有する記憶媒体を含む消費者支払いデバイスと、
前記記憶媒体にエンコードされた前記消費者データを要求し且つ読み込むための消費者支払いデバイスリーダと、
前記消費者支払いデバイスリーダから送信された前記消費者データを受信し、前記消費者データを処理し、更に前記消費者支払いデバイスを用いて、消費者に提供されることになるカスタマイズされた情報を前記消費者データから作成するため、前記消費者支払いデバイスリーダに接続されたサービスプラットフォームと、
前記サービスプラットフォームから送信された前記カスタマイズされた情報を受け取り、前記カスタマイズされた情報を前記消費者に出力するため、前記サービスプラットフォームに接続された少なくとも１つの出力デバイスと、
を備えるシステム。
【請求項２】
前記消費者データが前記消費者の個人情報を含む、請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記サービスプラットフォームが、前記消費者データを処理し、かつ、前記消費者に提供されることになる前記カスタマイズされた情報を作成するためのコンピュータシステム及びソフトウェアを含む、請求項１に記載のシステム。
【請求項４】
前記消費者支払いデバイスが非接触型デバイスであり、前記記憶媒体は更に前記消費者支払いデバイスが非接触支払い方式で処理されるためのエンコードされた命令を含み、前記消費者支払いデバイスリーダが非接触型デバイスリーダである、請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
前記コンピュータシステム及びソフトウェアが、さらに、前記カスタマイズされた情報

の少なくとも一部を前記消費者支払いデバイスリーダに送信し、前記消費者支払いデバイスリーダが、さらに、前記記憶媒体上への記憶のために、前記カスタマイズされた情報の少なくとも一部を前記消費者支払いデバイスに送信する、請求項３に記載のシステム。
【請求項６】
前記消費者支払いデバイスリーダが前記出力デバイスに内蔵されている、請求項１に記載のシステム。
【請求項７】
前記出力デバイスが、前記カスタマイズされた情報を前記消費者に視覚的に表示するための少なくとも１つの表示デバイスを含む、請求項１に記載のシステム。
【請求項８】
前記出力デバイスが、カスタマイズされた音響情報を前記消費者にブロードキャストするための少なくとも１つのスピーカを含む、請求項７に記載のシステム。
【請求項９】
個人情報を消費者に提供するための方法であって、
消費者支払いデバイスリーダが、エンコードされた消費者データを有する記憶媒体を含む消費者支払いデバイスを消費者から受信する段階と、
前記消費者支払いデバイス並びに前記消費者支払いデバイスリーダから前記消費者データを読み出す段階と、
前記消費者支払いデバイスリーダからの前記消費者データをサービスプラットフォームに送信する段階と、
前記サービスプラットフォームにおいて前記消費者データからカスタマイズされた情報を作成する段階と、
前記カスタマイズされた情報を出力デバイスに送信する段階と、
前記カスタマイズされた情報を前記出力デバイスにより前記消費者に出力する段階と、
を含む方法。
【請求項１０】
前記カスタマイズされた情報の少なくとも一部を前記サービスプラットフォームから前記消費者支払いデバイスリーダに送信し、前記記憶媒体に記憶するため、前記消費者支払いデバイスリーダから前記カスタマイズされた情報を前記消費者消費者支払いデバイスに送信する段階を更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
前記消費者支払いデバイスリーダが前記消費者の確認応答を前記消費者に提供する段階を更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１２】
前記消費者支払いデバイスが非接触型デバイスであり、前記記憶媒体は更に前記消費者支払いデバイスが非接触支払い方式で処理されるためのエンコードされた命令を含み、前記消費者支払いデバイスリーダが非接触型デバイスリーダであり、そして、前記消費者消費者支払いデバイスを受信する段階は、前記消費者支払いデバイスが前記消費者支払いデバイスリーダに近似するエリア内に存在することを識別することを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１３】
前記カスタマイズされた情報を前記消費者に出力する段階が、少なくとも１つの表示デバイス上にカスタマイズされた視覚情報を表示する段階を含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１４】
前記カスタマイズされた情報を前記消費者に出力する段階が、少なくとも１つの音響スピーカからカスタマイズされた音響情報をブロードキャストする段階を含む、請求項１３に記載の方法。
【請求項１５】
前記消費者データが、名前、居住国、優先使用言語、優先使用通貨、及び個人消費者購入選好の１つ又はそれ以上を含む、請求項９に記載の方法。

【請求項１６】
前記カスタマイズされた情報が、前記消費者により行われる可能性のある購入に関する提案を含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１７】
前記消費者データが購入の記録を含み、前記カスタマイズされた情報が前記購入に関係する、請求項１に記載のシステム。
【請求項１８】
前記カスタマイズされた情報が、前記消費者データと、前記消費者支払いデバイス以外の情報源(source)からの追加データとに基づく、請求項１に記載のシステム。
【請求項１９】
前記消費者データが購入の記録を含み、
前記サービスプラットフォームにおいて前記消費者データからカスタマイズされた情報を作成する段階が、前記カスタマイズされた情報を作成するために購入の記録を用いることを含む、請求項９に記載の方法。
【請求項２０】
ソフトウェアを処理するハードウェアによって実行される複数のステップを含む方法であって、
1)非接触型消費者支払いデバイスリーダを用いて、当該非接触型消費者支払いデバイスリーダに近似するエリア内に存在する非接触型消費者支払いデバイスの記憶媒体にある消費者データを読出す段階を含み、前記記憶媒体は言語の識別子と、通貨の識別子と、前記非接触型消費者支払いデバイスが非接触支払い方式で処理されるためのエンコードされた命令とを含み、さらに、
2)前記非接触型消費者支払いデバイスリーダからの前記消費者データをサービスプラットフォームに送信する段階を含み、
3)前記サービスプラットフォームで、
i)前記非接触支払い方式により購入され得るアイテムの第１の言語による第１メニューを、当該言語の識別子に対応する言語による第２メニューに変換する段階、及び、
ii)前記第１メニュー上の各アイテムについて、第１の通貨による購入価格を、当該通貨の識別子に対応する第２の通貨に変換する段階を含み、
4)前記第２メニュー及び前記第２の通貨による各アイテムの購入価格を出力デバイスに送信する段階を含み、
5)前記第２メニュー及び前記第２の通貨による各アイテムの購入価格を、前記出力デバイスにより前記消費者に出力する段階と、
6)前記第２メニュー上のアイテムの購入が非接触支払い方式で処理される段階であって、前記非接触型消費者支払いデバイスが前記記憶媒体内のエンコードされた命令を実行する当該段階と、
を含む方法。